

<テーマ>

The Role of Global Citizens: Women Waging Peace

<講師>

駐日ジャマイカ特命全権大使

ショーナ-ケイ M. リチャーズ 閣下



<経歴>

ショーナ-ケイ・リチャーズ閣下は、2020年より駐日ジャマイカ大使を務めており、オーストラリア、インドネシア、フィリピン、大韓民国、ニュージーランドも兼轄している。

ジャマイカの外交官として30年間にわたり勤務するリチャーズ大使は、これまでにジャマイカ外務・貿易省で二国間関係課ディレクター（2016 - 2020）を務める。また、ニューヨークの国際連合ジャマイカ政府代表部にて代表代理（2012 - 2016）として務めたほか、南アフリカ共和国のジャマイカ高等弁務官事務所（2009 - 2012）、ワシントンD.C.の米州機構ジャマイカ政府代表部（1998 - 2001）、同じくワシントンD.C.のジャマイカ大使館（2003 - 2004）にも勤務した経験を持つ。

2022年1月には、国連軍縮諮問委員会（ABDM）および国連軍縮研究所評議会（UNIDIR）のメンバーに任命された。2024年1月より現在まで、両方の議長を務めている。

リチャーズ大使は、二国間および多国間外交において多岐にわたる経験を持ち、国際安全保障および軍縮の分野で活発に関わってきた。

リチャーズ大使は、アメリカ合衆国ジョージ・ワシントン大学エリオット国際情勢研究科より国際政策・慣行における修士号を取得。西インド諸島大学にて学士号を取得。2024年5月には、ミドルベリー国際大学院モンレー校より名誉博士号が授与され、同大学院の卒業式（学位授与式）でスピーチを行った。